

令和2年度概算要求事業の評価に係る評価項目の見直しについて(案)

資料3-1

平成31年度

令和2年度

カテゴリー：(1)安全・基盤、(2)機能強化
 個別評価項目：1. 安全安心な教育環境基盤の整備、2. 機能強化等への対応、3. サステイナブルキャンパスの形成、4. 施設マネジメント
 全体評価項目：1. キャンパスマスタープラン、2. 施設マネジメント等に関する取組
 評価の引継ぎ：以下については昨年度の評価結果を1年に限り引き継げる。
 (1)安全・基盤の総合評価・S評価(耐震事業は総合評価・S又はA評価)のうち個別評価の4.①事業計画の適正性の評価が評価のもの
 (2)機能強化の2.のa評価(他の項目は評価し改めて総合評価)

引継ぎなし

カテゴリー：(1)安全・基盤、(2)機能強化
 個別評価項目：1. 安全安心な教育環境基盤の整備、2. 機能強化等への対応、3. サステイナブルキャンパスの形成、4. 施設マネジメント
 全体評価項目：1. 多様な財源による整備状況、2. 適正な事業執行、3. 施設に係る法令等の遵守

I 個別評価	(1)安全・基盤 <small>(対象事業) ○耐震事業 ○基幹・環境整備 など</small> <small>※カテゴリー(2)に該当する機能強化を図る整備を併せて行う場合は、カテゴリー(2)に該当。 注：カテゴリー(2)に該当しない事業で、例えば、機能強化を図る整備を含まない食堂、体育館等の事業が考えられる。</small>	(2)機能強化 <small>(対象事業) ○教育研究環境の改善 ○病院の再生整備</small> <small>※「第4次国立大学法人等施設整備5か年計画」に示す機能強化に関する考え方や事例を踏まえた整備を行う事業が対象</small>
	【4点満点】 1. 安全安心な教育研究環境基盤の整備 【4点満点】	【5点満点】 2. 機能強化等への対応 【外数】 3. サステイナブル・キャンパスの形成 先進的モデル(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル等の取組等) 【+1, ±0】
	【3点満点】 4. 施設マネジメント 【5点満点】	
	①事業計画の適正性 【3点満点】	①事業計画の適正性 【3点満点】 ②仕組み・体制、クオリティ、スペース、コスト【2点満点】
	(Iの満点) (1)7点×2 = 14点	(2)14点
II 全体評価	1. キャンパスマスタープランに関する取組【+1, ±0, -1】 ①基本方針の検討状況、②整備方針の検討状況、③活用方針の検討状況、④実現に向けた取組の状況、⑤キャンパスマスタープランの策定と実現を担う体制	
	2. 施設マネジメント等に関する取組【+1, ±0, -1】 2-1 施設マネジメント及び適切な事業執行 ①施設マネジメントの推進のための仕組みの構築、②施設の有効活用、③適切な維持管理、④適正な事業執行 2-2 サステイナブル・キャンパスの形成	
	(IIの満点) (1)(2)ともに 2点	

運営費交付金配分の枠組みの変更等を踏まえ、全体評価の評価項目等の見直しを行う。

事業執行、多様な財源等

施設マネジメント等

次ページの評価に移行

I 個別評価	(1)安全・基盤 <small>(対象事業) ○耐震事業 ○基幹・環境整備 など</small> <small>※カテゴリー(2)に該当する機能強化を図る整備を併せて行う場合は、カテゴリー(2)に該当。 注：カテゴリー(2)に該当しない事業で、例えば、機能強化を図る整備を含まない食堂、体育館等の事業が考えられる。</small>	(2)機能強化 <small>(対象事業) ○教育研究環境の改善 ○病院の再生整備</small> <small>※「第4次国立大学法人等施設整備5か年計画」に示す機能強化に関する考え方や事例を踏まえた整備を行う事業が対象</small>
	【4点満点】 1. 安全安心な教育研究環境基盤の整備 【4点満点】	【5点満点】 2. 機能強化等への対応 【外数】 3. サステイナブル・キャンパスの形成 先進的モデル(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル等の取組等) 【+1, ±0】
	【3点満点】 4. 施設マネジメント 【5点満点】	
	①事業計画の適正性 【3点満点】	①事業計画の適正性 【3点満点】 ②仕組み・体制、クオリティ、スペース、コスト【2点満点】
	(Iの満点) (1)7点×2 = 14点	(2)14点
II 全体評価	1. 多様な財源による整備状況 【0, ×】	
	2. 適正な事業執行 【0, ×】	
	3. 施設に係る法令等の遵守 【0, ×】	
	IIの1~3に1つでも×がある場合、個別評価の点数より1点減点	

総合評価	(1)安全・基盤(主に耐震補強 ^{※1} 、基幹・環境整備等) < Iの1,4①及びII > (2)機能強化 < Iの全項目及びII > [16点満点]
S評価 ^{※2}	13点以上
A評価	10点以上
B評価	8点以上
C評価	7点以下

総合評価	(1)安全・基盤(主に耐震補強 ^{※1} 、基幹・環境整備等) < Iの1,4①及びII > (2)機能強化 < Iの全項目及びII > [14点満点]
S評価 ^{※2}	13点以上
A評価	10点以上
B評価	8点以上
C評価	7点以下

運営費交付金の配分に係る施設マネジメント等の評価について

1. 2019年度における配分

運営費交付金の基幹経費において、成果に係る共通指標により実績状況を相対的に把握し、これに基づく配分を行うこととなった。

基幹経費



- ・施設マネジメントについては、約40億円を配分。
- ・2019年度の配分率については、90%から110%。今後配分率の幅は大きくなる見込み。

【施設マネジメントの評価の観点】※重点支援の類型ごとに点数に応じて順位付けを行う。

- ①「施設マネジメントの推進のための仕組みの構築」
- ②「施設の有効活用」
- ③「適切な維持管理」
- ④「サステナブルキャンパスの形成」

に関する具体的な取り組みや成果、効果について、それぞれ点数化し合計点を各法人の評価点とする。

2. 2020年度以降の配分

上記枠組みのもとで、配分割合・変動幅等が順次拡大予定。